



朝読書時間の 読み聞かせ活動

朝読書の時間（8時15分～30分）を利用して、二学年ずつですが月に一度読み聞かせをします。



時には絵本を使い、
時にはTV画面で絵を見ながら
子供たちは音読を聞きます。

面白い話の時には、楽しく笑い
真剣な話には、集中して静かに
聞いています。
普段の学校生活の様子を垣間
見るができます。

最近では、読み手にお父さんの
参加も増えてきました。
希望に合えばですが、
自分の子供のクラスで読み聞か
せをすることもできます。

終わった後は、子供たちの意見
をまとめて次に活かす為に
少しだけ反省会があります。
ですが、忙しい方や仕事がある
場合は 朝の読み聞かせだけの
参加でもOKです。



壁面装飾

折り紙が飾る四季折々



すべて手作業。
ひとつひとつ、
折り紙で作っていきます。



季節によって装飾が変わり
廊下や、図書室も
賑やかな雰囲気になります。



年に一度の集大成

ブラックパネルシアター



まっくろネリノ

ブラックパネルシアターって何？

黒いパネル布(毛羽立ちの良い布)を貼ったボードを舞台にPペーパーという不織布に、蛍光絵の具で色を塗って作った絵人形を貼ったり外したり、裏返したり、あちこちへ動かしながら演じます。部屋を暗くして、ブラックライトを照らすことで、蛍光カラーの絵人形が色鮮やかに浮かび上がる様子は、時に幻想的で大人も思わず身を乗り出すほど見応えがあり、静かな感動をもたらします。



6年生 先行上演

毎年4月が本番なのですが、6年生は卒業してしまうので先行上演を行っています。



にじいろのさかな



アレクサンダとぜんまいねずみ



お月さまってどんなあじ？

椅子作りとカバー掛け



椅子は牛乳パックを集めて補強し、作成しました。
大きさも様々なうえ、軽いので1年生でも
ラクラクに持ち運べ 好きな場所で本を読むことができます。
カバー掛けは、毎年数回行います。
カバーをかけることで、本の痛みや汚れを防ぎます。
慣れるまで大変ですが、慣れたら内職でも役に立ちますよ！



椅子の土台
牛乳パックを集め、補強して
クッションを置いて土台を作ります。



布貼り
大きさに合わせて布を切り
縫い合わせていきます。



完成
高さも様々。学年によって背丈も違うので
使い分けられるようになっています。



カバーをかける前に・・・

本の帯を取り、内側の折込部分を
少し残して切っていきます。

いざ、カバー掛け!

コートフィルムを本の大きさに合わせて
切ります。
はじからゆっくり「はくり紙」を
はがしながら、フィルムを貼っていきます。
定規やおしぼりタオルを使って、
押さえていくように貼っていくと、
空気が入らずにうまく貼れます。

